

みんなであつなごう発達障害啓発週間

信濃路レイルウェイプロジェクト2017

参加者募集！！

あなたの手をかしてください

長野県をポスターであつなぐプロジェクト

ライトアップ委員会では世界自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間、ライトアップブルー活動の地域における周知のために、厚生労働省・日本自閉症協会作成のポスターを長野県内の乗降利用者の多い鉄道駅構内に掲示依頼する活動を企画しました。一緒に活動して下さる方を募集しています。

掲示依頼期間	平成29年3月19日(日)から4月8日(土) 世界自閉症啓発デー前2週間から啓発週間終了まで
場 所	長野県内該当駅構内
運 営	ライトアップ委員会
内 容	各駅にポスターを持参し、掲示依頼していただく。

・長野県内の JR 東日本鉄道駅一日平均乗車数は第1位長野駅で2万900人、2位が松本駅で1万5千人とつづき、上位30駅での一日平均乗車数合計は9万4千人程となります。ほかに JR 東海管轄主要4駅合計の一日平均乗車数は約4千人、さらに私鉄の一日平均乗車数を加えた一日の乗車人数が千人を超える49駅利用者合計数は約13万人となりますので、効率的に周知を図ることができると考えられます。

・これらの49駅に啓発デーポスターを掲示することで地域における理解推進がさらにすすむことを願っています。

ライトアップ委員会(藤森英雄代表)は、2013年4月2日世界自閉症啓発デーの高島城ブルーライトアップをきっかけに発足しました。『まちの中で』をテーマに自閉症をはじめとする発達障害の啓発活動を、年間を通じておこなっています。

(活動内容:世界自閉症啓発デーのブルーライトアップ高島城のほか、まちなかでのアート展、クリスマス交流イベント、発達障害サポーター養成講座ほか)

青い 想いが 世界をつなぐ

ライトアップ委員会ではライトアップブルー活動の推進をしています。

国連の定めた4月2日世界自閉症啓発デーにブルーの洋服を着用したり、ブルーの小物を身につけたり、ブルーの物を飾ったりすることで、どなたでも気軽に活動に参加していただくことができます！

主催 ライトアップ委員会 問い合わせ先 メール light.up.committee@gmail.com